

2026 年 9 月・2027 年 4 月入学

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科
博士後期課程推薦入試（日本語学位プログラム）

入学試験要項

【必ずご確認ください】

本入試は「合格後に入学を辞退できないこと」および「入学後に本課程修了を目指さなければならないこと」を誓約した上で出願する入試となっています。

早稲田大学理工センター入試・広報オフィス	
住所	〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 西早稲田キャンパス 51 号館 1 階
電話番号	03-5286-3808
メールアドレス	fsegraduate@list.waseda.jp

目次

I.	入試概要	3
	1. 募集人員	3
	2. 出願資格	3
	3. 入学試験日程	4
	4. 選考方法	5
II.	入学までの流れ	6
III.	出願方法	7
	推薦資格の有無の確認、希望指導教員へのコンタクト	7
	Step1: 入学検定料の支払い	7
	Step2: オンライン申請フォームでの登録	8
	Step3: 試験を受験	9
	Step4: 合否発表	9
	Step5: 入学手続	9
	その他特記事項	10

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科のアドミッション・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／ディプロマ・ポリシーは以下の本学理工学術院 Web サイトを参照してください。

〔基幹理工学研究科〕 <https://www.waseda.jp/fsci/about/departments/fundamental/>

〔創造理工学研究科〕 <https://www.waseda.jp/fsci/about/departments/creative/>

〔先進理工学研究科〕 <https://www.waseda.jp/fsci/about/departments/advanced/>

やむを得ず入学試験の実施内容（出願期間・審査期間・試験日程／内容・合格発表日など）に変更が生じる場合があります。その際は、本大学院入試 Web ページ（https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/）にてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお、出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、志願者に対して、出願時に登録されたメールアドレスに連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなど欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

I. 入試概要

1. 募集人員

研究科	課程	専攻	9月入学	4月入学
大学院基幹 理工学研究科	博士後期 課程	数学応用数理専攻	若干名	25 名
		機械科学・航空宇宙専攻		20 名
		電子物理システム学専攻		7 名
		表現工学専攻		8 名
		情報理工・情報通信専攻		40 名
		材料科学専攻		10 名
大学院創造 理工学研究科		建築学専攻		20 名
		総合機械工学専攻		12 名
		経営システム工学専攻		10 名
		建設工学専攻		12 名
		地球・環境資源理工学専攻		15 名
		経営デザイン専攻		10 名
大学院先進 理工学研究科		物理学及応用物理学専攻		20 名
		化学・生命化学専攻		8 名
		応用化学専攻		23 名
		生命医科学専攻		10 名
		電気・情報生命専攻		14 名
		生命理工学専攻		15 名
		ナノ理工学専攻		7 名
		共同先端生命医科学専攻	—	5 名
		共同先進健康科学専攻	若干名	4 名
		共同原子力専攻		4 名

※他入試の募集人員を含みます。

2. 出願資格

以下の全条件に該当する者が対象です。

- 1) 本学の大学院基幹・創造・先進理工学研究科（英語学位プログラムを除く）、大学院理工学研究科、大学院国際情報通信研究科、大学院人間科学研究科、大学院スポーツ科学研究科の修士課程を修了した者、および入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに修了見込みの者
- 2) 所属専攻の推薦を受けている者（被推薦の有無は所属専攻または指導教員に問い合わせてください。）
- 3) 本入試の出願専攻を第1希望とする者

<出願対象者：本学の以下の研究科修士課程修了者および修了予定者>

研究科	出願可能な専攻
基幹・創造・先進理工学研究科、理工学研究科(英語学位プログラムを除く)	全専攻
国際情報通信研究科	共同先端生命医科学専攻、共同先進健康科学専攻 <u>以外</u> の専攻
人間科学研究科	共同先端生命医科学専攻のみ
スポーツ科学研究科	共同先端生命医科学専攻、共同先進健康科学専攻のみ

<注意>

- ・本入試の合格後に入学辞退ができないこと、入学後に本課程修了を目指さなければならないことを誓約の上、出願してください。
- ・本入試に合格されても、入学までに入学資格を満たすことができない場合は、入学を認められませんので注意してください。
- ・本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規約上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

3. 入学試験日程 ※本要項内に記載のある日程・時間は、すべて日本標準時間です。

1) 前期出願（9月入学または4月入学）

入学検定料の支払い		2026年4月7日(火)－4月23日(木)	
申請フォームからの申請		2026年4月7日(火)10時00分－4月23日(木)17時00分	
面接選考		2026年5月	
合否発表		2026年6月19日(金) ※合否結果は出願時に登録されたメールアドレス宛に通知	
入学手続期間 (合格者のみ)	9月入学者	入学手続料振込	合否発表日－8月5日(水)
		入学手続情報登録(Web)	2026年8月1日(土)－8月5日(水)
		入学手続書類提出	2026年8月1日(土)－9月4日(金)
	4月入学者	入学手続料振込	2026年10月頃－2027年2月26日(金)
		入学手続情報登録(Web)	2027年2月1日(土)－2月26日(金)
		入学手続書類提出	2027年2月1日(土)－2月26日(金)

※修士課程早期（1・1.5年）修了者が前期出願する場合は9月入学に限ります。

2) 後期出願（4月入学）

入学検定料の支払い		2027年1月8日(金)－1月14日(木)	
申請フォームからの申請		2027年1月8日(金)10時00分－1月14日(木)17時00分	
面接選考		2027年1月下旬から2月中旬	
合否発表		2027年2月19日(金) ※合否結果は出願時に登録されたメールアドレス宛に通知	
入学手続期間 (合格者のみ)	4月入学者	入学手続料振込	合否発表日－2027年2月26日(金)
		入学手続情報登録(WEB)	合否発表日－2027年2月26日(金)
		入学手続書類提出	合否発表日－2027年2月26日(金)

4. 選考方法

面接選考	前期出願：2026 年 5 月 後期出願：2027 年 1 月下旬から 2 月中旬
------	--

※選考日程、試験会場等は専攻によって異なります。詳細は指導教員に確認してください。

不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。

2. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。

①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。身体、物品、机などにメモをすること。

②試験時間中に使用できる物品以外の物品を使用すること（机上に置くこと、身に付けることを含む）。

③監督員による「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。

④監督員による「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。

⑥試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。

※試験時間中は携帯電話等の電源を切って、必ずカバンの中にしまってください。カバンの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。

⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。

⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

⑨試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。

⑩受験者以外のものが受験者本人になりすまして試験を受けること。

⑪解答用紙を持ち帰ること。

⑫その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。

3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。

・別室での受験を求めること。

・本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。

4. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。

・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。

・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象とします。

・本学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の所属機関等への報告を行う場合があります。

※この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・ウェアラブル端末等の通信機能を持った電子機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

Ⅱ. 入学までの流れ

事前準備：推薦資格の有無の確認、希望指導教員へのコンタクト

- ・推薦入試への出願にあたって、修士課程の指導教員と進学先の博士後期課程の希望指導教員の両方から推薦の承認を得る必要があります。必ず事前に両教員への確認を行ってください。なお、修士課程の指導教員と進学先の博士後期課程の希望指導教員が同じ場合であっても、同様に指導教員への確認を行ってください。
- ・修士課程とは異なる研究科・専攻を希望する場合も同様に、出願前に修士課程の指導教員、進学先の博士後期課程の希望指導教員へ連絡し、推薦の承認を得てください。また、研究内容等を相談してください。
- ・研究指導、指導教員、研究指導コードの情報を以下のWebページで確認してください。
○研究指導一覧（教員メールアドレス含む）
https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/research/
- ・複数専攻または同一専攻において、同一教員が複数の研究指導の主担当である場合は該当の研究指導の副担当が指導教員となる可能性があります。出願前に両教員へ問合せってください。

Step1：入学検定料の支払い

- ・検定料免除対象でない場合は、所定の出願期限までに、入学検定料の支払いを完了してください。
コンビニエンスストアでの支払い：<https://e-shiharai.net/>
- ・支払いを完了した後に受領する「入学検定料・選考料取扱明細書」の電子データを、Step2のオンライン申請フォームで提出する必要がありますので、適切に保管してください。

Step2：オンライン申請フォームでの登録

- ・所定の期間内に所定の申請フォームにて申請を行ってください。
- ・Step1で支払いを完了した「入学検定料・選考料取扱明細書」の電子データをオンライン申請フォームで提出してください。
- ・出願後に出願内容（入学年月、専攻、研究指導等）は変更できませんので、出願時に選択、記入する出願内容に誤りがないよう、充分確認してください。

Step3：試験を受験

- ・選考日程、試験会場等は専攻によって異なります。詳細は希望指導教員に確認してください。

Step4：合格者発表

- ・可否結果は出願時に登録されたメールアドレス宛に通知します。

Step5：入学手続

- ・入学手続書類を確認の上、指定期間内に学費等の支払い、書類提出を完了する必要があります。

Ⅲ. 出願方法

以下の手順に従い、出願期間内に、「入学検定料の支払い」と「申請フォームの登録」を完了させてください。出願に不備があった場合、出願が受理されないことがあります。出願期間外の申し込みは認められません。期日までに手続きを完了するよう、事前に余裕をもって準備を行ってください。

推薦資格の有無の確認、希望指導教員へのコンタクト

- ・推薦資格や基準は各専攻が定めており、所属する研究室の指導教員にお問い合わせください。
- ・推薦入試は修士課程の指導教員と進学先の博士後期課程の希望指導教員の両方から推薦の承認を得る必要があり、両教員への確認を必ず事前に行ってください。特に、修士課程とは異なる研究科・専攻を希望する場合、出願前に修士課程の指導教員、進学先の博士後期課程の希望指導教員と研究内容等を相談してください。なお、修士課程の指導教員と進学先の博士後期課程の希望指導教員が同じ場合であっても、同様に指導教員への確認を行ってください。
- ・研究指導内容、指導教員、研究指導コード（出願時に登録が必要となるコード/アルファベット1桁+数字2桁）の情報は以下の研究指導一覧で確認してください。
○研究指導一覧（教員メールアドレス含む） https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/research/
- ・複数専攻または同一専攻において、同一教員が複数の研究指導の主担当である場合は該当の研究指導の副担当が指導教員となる可能性がありますので、出願前に該当教員に出願すべき研究指導を問い合わせてください。

Step1：入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、日本国内（コンビニエンスストア）からの支払いになります。入学検定料が支払われていない出願は、受理されません。支払い方法の詳細については、入試要項を掲載している大学院入試 Web ページの「検定料支払い」を参照してください。なお、検定料支払い時に登録するメールアドレスは、出願時にオンライン申請フォームへ登録するメールアドレスと同じメールアドレスとしてください。

https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/guidelines/doctor/#anc_5

1. 入学検定料

25,000 円

※本学理工学術院の修士課程修了と同時に博士後期課程に入学する場合は入学検定料が「免除」されます。

詳細は以下の「2. 入学検定料の免除」をご参照ください。

2. 入学検定料の免除

次のいずれかに該当する場合は、入学検定料が免除となります。該当するか不明な場合は事前に理工センター入試・広報オフィス(fsegraduate@list.waseda.jp)までお問い合わせください。

- ・本大学大学院修士課程または専門職学位課程（以下「修士課程等」という。）修了者が、修士課程等修了と同時に、修了した研究科と同一の学術院に属する研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。
- ・修士課程等修了者が、引続き次年度に修了した研究科と同一の学術院に属する研究科の一般科目等履修生となり、その後引続き修了した研究科と同一の学術院に属する研究科の博士後期課程に入学を志願する場合。ただし、修士課程等入学後4年以内に入学を志願する場合に限ります。

3. 入学検定料の返還について

一度受理した書類（申請フォーム）およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は当オフィスまでご連絡ください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類（申請フォーム）は提出しなかった。
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類（申請フォーム）を提出し、出願が受理されなかった。
- 4) 入学検定料を支払い、出願書類（申請フォーム）を提出したが、出願書類（申請フォーム）の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、入学検定料の返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

Step2：オンライン申請フォームでの登録

- ・所定期間内に、以下の Web ページへアクセスし、所定の申請フォームにて、志願者情報や希望研究科・専攻等の入力を行ってください。

https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/guidelines/doctor/#anc_9

※申請の際に旧学籍番号の入力が必要となります。不明の方は、所属していた学術院事務所にお問い合わせください。・Step1 で支払いを完了した後に受領する「入学検定料・選考料取扱明細書」にある「収納証明書」部分の画像ファイル（写真もしくは PDF）をオンライン申請フォームで提出してください。

- ・出願後に出願内容（入学年月、専攻、研究指導等）は変更できませんので、出願時に選択、記入する出願内容に誤りがないよう、充分確認してください。
- ・「保存」ボタンを押下すると、登録したメールアドレスに自動返信メールが届きます。迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられている場合がありますので、ご注意ください。数時間経っても自動返信メールが届かない場合は理工センター入試・広報オフィス(fsegraduate@list.waseda.jp) に連絡してください。
- ・申請フォームの入力内容と、入学志願票の記入内容に相違があった場合は、申請フォームの内容を使用します。
- ・申請フォームでの申請は原則 1 回としてください。保存ボタンをクリックする前に内容をよくご確認ください。なお、誤記等がある場合に限り、所定期間内であれば再申請可能ですが、複数回の申請があった場合は、最新の申請フォームの内容で登録しますのでご注意ください。

出願書類偽造についての注意事項

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

Step3：試験を受験

試験に関する詳細は「[4.選考方法](#)」を参照してください。受験票はありません。

Step4：合否発表

日程	前期出願：2026 年 6 月 19 日（金） 後期出願：2027 年 2 月 19 日（金）
方法	合否結果は出願時に登録されたメールアドレス宛に通知

※合否結果の理由等に関するお問い合わせには、一切お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

Step5：入学手続

合格者は、所定の期間内に①学費等（登録料・学費・諸会費）の納入、②入学手続情報登録（Web）、③入学手続書類提出（郵送）の3点を完了することにより、入学手続が完了します。（※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます）。

《入学手続方法について》

本大学院入試 Web ページ「入学手続」(https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/enrollment/)に、合格発表日までに「入学手続の手引き」を掲載しますので、ご参照の上、手続を行ってください。

入学年月	手続内容	手続期間	手続方法
2026 年 9 月	学費等納入	合否発表日－8 月 5 日（水）	金融機関窓口で手続き
	入学手続情報登録	2026 年 8 月 1 日（土）－8 月 5 日（水）	Web
	入学手続書類提出	2026 年 8 月 1 日（土）－9 月 4 日（金）	郵送
2027 年 4 月	学費等納入	2026 年 10 月頃－2027 年 2 月 26 日（金） ※後期出願者は合否発表日以降	金融機関窓口で手続き
	入学手続情報登録	2027 年 2 月 1 日（土）－2 月 26 日（金）	Web
	入学手続書類提出	2027 年 2 月 1 日（土）－2 月 26 日（金）	郵送

<備考>

1. 学費・諸会費

以下の URL で確認してください。

https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/tuition/

2. 入学金免除

本大学、本大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

3. 入学辞退にともなう学費返還

一度提出した書類および納入した入学金（登録料）、学費・諸会費（第一期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（第一期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

その他特記事項

1. 個人情報の取り扱い

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

2. 性別情報・GS（Gender & Sexuality）の共通理念について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

3. 受験・就学上の配慮

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合わせください。

4. 免責事項

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

5. 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づき、安全保障輸出管理規程および運用細則を定め、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、技術の提供や研究者・学生の受入れに際し、審査を実施しています。審査の結果、規制事項に該当すると判断された場合には、希望する教育・研究活動に制限がかかる場合があります。

以上